大阪市立此花スポーツセンターほか4施設の指定管理予定者の選定結果について

大阪市では、大阪市立此花スポーツセンターほか4施設の指定管理予定者の選定にあたり、 外部の有識者等からなる指定管理予定者選定会議を設置し、審査を行い、このたび、次のと おり指定管理予定者を選定しましたので、お知らせします。

今後、市会の議決を経て、指定管理者として指定を行う予定です。

## 1 施設名称

- ・大阪市立此花スポーツセンター
- ・大阪市立都島屋内プール
- ・大阪市立中央屋内プール
- ・大阪市立浪速スポーツセンター
- ・大阪市立浪速屋内プール (アイススケート場附設)
- 2 指定管理予定者
  - ・名 称 明治スポーツ・セントラルスポーツグループ 構成員 株式会社明治スポーツプラザ セントラルスポーツ株式会社
  - · 所在地 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地
- 3 指定予定期間
  - · 令和6年4月1日~令和16年3月31日 (10年間)
- 4 募集及び選定会議での審査経過の概要
- (1) 申請の経過

募集要項配布期間 令和5年7月3日~令和5年9月4日

説明会の開催 令和5年7月20日

- (2) 申請団体(2団体・五十音順)
  - ・AKPHG スポーツマネジメント共同事業体

構成員:(株) アクアティック、(株) ケー・エス・シー、(株) パティネレジャー、ホーメックス(株)、グローブシップ(株)

明治スポーツ・セントラルスポーツグループ

構成員:(株) 明治スポーツプラザ、セントラルスポーツ(株)

#### (3)審査経過

第1回選定会議 令和5年4月18日

募集要項、申請要項、審査基準及び配点についての審議 第2回選定会議 令和5年9月19日 指定管理者指定申請書にかかる質疑 各委員の採点及び審査

# 5 審査方法

大阪市立此花スポーツセンターほか4施設の指定管理予定者の選定にあたっては、大阪市経済戦略局スポーツ施設指定管理予定者選定会議において、申請団体から受けた事業計画書等について、大阪市立体育館条例第14条及び、大阪市立プール条例第13条に規定する選定基準に基づき総合的な評価審査を行いました。

# 6 評価項目・審査結果(配点も含む) 此花スポーツセンターほか4施設

順	団体名	評価項目	配点	選定委員			
位				A	В	С	D
	明治スポーツ・セント ラルスポーツグルー プ	施設の設置目的の達成及 び市民サービスの向上	35	26. 0	35. 0	32.0	25. 0
		管理経費の縮減	10	6. 0	10.0	9.0	6. 0
1		応募団体に関する事項	10	8.0	8.0	8.0	6.0
		社会的責任・市の施策と の整合	7	6.0	6.0	7. 0	5. 0
		スポーツ施設の魅力向上 に関する事項	18	16. 0	17. 0	16.0	18. 0
		得点	80	62. 0	76. 0	72. 0	60. 0
		平均得点		67. 5			
		価格点	20	18. 0			
		総合得点	100	85. 5			
		· ·					
		施設の設置目的の達成及 び市民サービスの向上	35	17.0	30.0	27. 0	22. 0
		•		17. 0			22. 0
		び市民サービスの向上	35		30.0	27. 0	
	AKPHG スポーツマ	び市民サービスの向上 管理経費の縮減 応募団体に関する事項 社会的責任・市の施策と の整合	35 10	6. 0	30. 0	27. 0 5. 0	8. 0
2	AKPHG スポーツマ ネジメント共同 事業体	び市民サービスの向上 管理経費の縮減 応募団体に関する事項 社会的責任・市の施策と	35 10 10	6. 0 8. 0	30. 0 10. 0 8. 0	27. 0 5. 0 6. 0	8. 0
2	ネジメント共同	び市民サービスの向上 管理経費の縮減 応募団体に関する事項 社会的責任・市の施策と の整合 スポーツ施設の魅力向上	35 10 10 7	6. 0 8. 0 5. 0	30. 0 10. 0 8. 0 6. 0	27. 0 5. 0 6. 0 7. 0	8. 0 4. 0 5. 0
2	ネジメント共同	び市民サービスの向上 管理経費の縮減 応募団体に関する事項 社会的責任・市の施策と の整合 スポーツ施設の魅力向上 に関する事項	35 10 10 7 18	6. 0 8. 0 5. 0	30. 0 10. 0 8. 0 6. 0 15. 0	27. 0 5. 0 6. 0 7. 0 14. 0 <b>59. 0</b>	8. 0 4. 0 5. 0
2	ネジメント共同	び市民サービスの向上 管理経費の縮減 応募団体に関する事項 社会的責任・市の施策と の整合 スポーツ施設の魅力向上 に関する事項 <b>得点</b>	35 10 10 7 18 80	6. 0 8. 0 5. 0	30. 0 10. 0 8. 0 6. 0 15. 0 <b>69. 0</b>	27. 0 5. 0 6. 0 7. 0 14. 0 <b>59. 0</b>	8. 0 4. 0 5. 0

価格点=20点× (提案金額の内最低の金額/提案金額)

## 7 選定理由及び附帯意見

第1順位(明治スポーツ・セントラルスポーツグループ)の選定理由及び附帯意見

#### 【選定理由】

- ・構成企業のスケールメリットを生かした取組みは評価できる。
- ・施設の修繕についての提案も具体的である。
- ・広報について、割引やLINEを活用した取組みの提案が評価できる。

#### 【附帯意見】

・指定管理期間を 10 年で選択しているので、長期間をみすえたプログラムの企画などを期待したい。また、コロナ禍のような非常事態が起きた際の財務面での対応を計画しておかれたい。

# 第2順位(AKPHG スポーツマネジメント共同事業体)に対する意見

- ・5社という多くの企業から構成されており、リスク分散の観点からは安定した事業運営 が期待できる。また、プールやスケートについてはニーズに応じた事業計画である点は 評価できる。
- ・現状分析がしっかりとできておらず、KPIの設定が不十分なものとなっている。
- ・財務基盤が弱い企業が多い点が不安である。

## 8 選定委員

(五十音順、敬称略)

氏 名	役 職
有山 篤利	追手門学院大学社会学部 教授
生野 徳彦	公認会計士
田島 良輝	大阪経済大学人間科学部 教授
中本 美智子	中小企業診断士